

(別表第4)

第三セクター情報公開資料

1 第三セクター名称等									
名称		株式会社 鳥海高原ユースパーク			電話番号		0184-55-2929		
所在地		秋田県由利本荘市矢島町城内字花立96番地			FAX番号		0184-55-2921		
設立年月日		平成4年5月29日			HPアドレス		http://youthpark.jp/		
2 資本金		60,000千円		市出資金		50,250千円	市出資割合 83.8 %		
3 事業内容		1. 花立地区周辺施設の管理運営(花立クリーンハイツ、簡易宿泊施設、花立体育館) 2. 乳製品の製造並びに販売(花立牧場工房ミルジー) 3. 上記の関する一切の事業							
4 財務状況(令和3年3月31日現在)									
貸借対照表から	項 目	金 額 (千円) 税抜			損益計算書から	項 目	金 額 (千円) 税抜		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	38,338	32,404	32,450		総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	104,946	103,417	99,163
	負債	41,462	37,544	33,360		(内市からの補助金・指定管理料)	13,061	12,037	16,863
	(有利子負債)	30,800	29,800	27,500		経常利益	△ 2,188	△ 1,832	4,414
	純資産	△ 3,124	△ 5,140	△ 910		当期純利益	△ 3,302	△ 2,016	4,230
	利益剰余金	△ 63,124	△ 65,140	△ 60,910		減価償却前当期利益	△ 2,632	△ 1,623	9,125
5 役職員の状況(令和3年3月31日現在)									
取締役数(うち市出向者・退職者)		7 (退 0)		正職員数(うち市出向者・退職者)		7 (退 0)			
6 第三セクターへの関与の状況(単位:千円 税込み)									
(1) 公的支援(令和3年3月31日現在)									
項 目		前々年度	前年度	本年度	備考(目的、内容、算出根拠等)				
①補助金(助成金)		1,024	0	1,561	コロナウイルス影響緩和対策補助金				
②利子補給		0	0	0					
③税の減免額		0	0	0					
④その他		0	0	0					
小 計		1,024	0	1,561					
⑤損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0					
⑥出資金、低金利貸付等に伴う機会費用		0	0	0					
小 計		0	0	0					
合 計		1,024	0	1,561					
【参考】指定管理料(税込)		13,500	13,241	16,382	花立地区周辺施設、農林水産物処理加工施設ほか				
(2) その他(令和3年3月31日現在)									
項 目		前々年度	前年度	本年度					
①損失保証契約に係る債務残高		0	0	0					
②貸付金残高		0	0	0					
③出資金(増資等)		0	0	0					
合 計		0	0	0					
7 添付資料 貸借対照表、損益計算書									

※本資料は、第29期決算報告書(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)に基づいて作成したものである。

決 算 報 告 書

(第 2 9 期)

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

株式会社 鳥海高原ユースパーク

由利本荘市矢島町城内字花立 9 6 番地

0 1 8 4 - 5 5 - 2 9 2 9

【報告事項】

第29期 事業報告

事業概況

株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当社の業務に対し、格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
この度第29期の決算を終えましたので、概況をご報告申し上げます。

令和2年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。が、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」、令和2年度補正予算の効果も相まって、個人消費が改善してきたこと等から、持ち直しの動きがみられますが、経済の水準はコロナ前を下回った状態にどどまっております。経済の回復はいまだ途上にあります。今後については、コロナ感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、引き続き持ち直しの動きが期待されております。

このよな経済状況のもと依然として厳しい環境下において、売上前年比20%減の7,164万円を計上しております。今年度のサービス部（クリーンハイツ、コテージ）は売上前年比34.4%減の1,363万円、製造部（ミルジー、ジャージーハウス）は売上前年比15.6%減少の5,801万円となっております。売上減少の要因については、新型コロナウイルス感染症の影響で、国の緊急事態宣言、市の休業要請などが発令され、各事業所、取引先などが休業、さらには各種イベント関係も相次いで中止になったこと、また、サービス部においては、新型コロナウイルス感染症の影響も含めて、自主事業である矢島スキー場レストラン「ビッグベア」の運営を受けなかった事が売上減少になりました。今年度は、この影響を受けて、国の持続化給付金、市の新型コロナウイルス感染予防対策に伴う損失補てん金、新型コロナウイルス影響緩和対策補助金、花立地区の指定管理料見直し分の増額分等を受けております。

来年度は、先行きが見えない状況ではありますが、新しい生活様式に準じた取り組みを行いながら、今後も、更なる振興発展のため努力して参りますので、役員の皆様、株主の皆様の一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

部 門 別 事 業 報 告

サービス部

「高原の駅 花立クリーンハイツ」

例年、天候に左右される土地条件にありますが、売上前年比14.6%減の920万円を計上しました。今期は、新型コロナウイルス感染症の影響で、大型連休を含む4月25日～5月10日まで市の休業要請に従い休業しました。期間中の売上を前年比較すると約170万円減収分となります。その後、第2四半期以降は徐々に客足が増え始めていき7月、9月の4連休中においては、花立地区でイベントも開催され売上増加に繋がりました。シーズン利用者数は観光案内カウント数も含めて29,306人となっております。

来期の花立クリーンハイツにつきましては、令和3年3月31日をもって、指定管理業務の管理運営から撤退いたしました。地域の皆様からはご利用ご愛顧いただき感謝を申し上げます。

「スキー場レストラン ビッグベア」

例年、花立クリーンハイツがシーズンオフに入ると、従業員の雇用確保のために冬期間、矢島スキー場レストラン「ビッグベア」に移動しておりました。しかしながら、昨シーズンより自主事業として運営して参りましたが、年々減少するスキー客や新型コロナウイルス感染症の影響を含め、収益確保が困難と判断し苦渋の決断により今シーズンの運営は受けないことといたしました。

「コテージ」

例年、天候に左右されて利用状況は減少傾向ありますが、今期は新型コロナウイルス感染症の影響で、5月の大型連休は市の休業要請に従い休業しました。期間中の売上前年比較では約150万円減収分となり大きな損失となりました。また、毎年県外からのリピーターのお客様もおりますが、この状況下では来訪できないことで予約がキャンセルになったこともあり、売上前年比21.2%減の443万円を計上しました。また、この影響を受けて今シーズン年間利用者数は、昨シーズンから715人減少した1,398人となりました。

製造部

「ミルジー工場 移動販売車」

今年度は、新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威を振り、感染予防対策の徹底が求められ、マスクの着用や手指の消毒など、生活様式が一変した年となりました。学校給食用製品においても、小中学校の臨時休校により供給が停止した事で製造や販売に大きな影響がでて今後も予断が許されない状況となっております。それにより先行きの不透明な社会経済活動により生活スタイルにも大きな影響が出た一年でもありました。

このような中で、今期の工場売上前年比12.7%減の5,343万円、移動販売車売上前年比92.2%減の25万円となりました。この要因としては、市による休業要請や国の緊急事態宣言で取引先の県内外の各道の駅等が休業したことで製品の供給が停止した事であります。また、新たな取り組みとしては、角館のぶどう農家と共同で開発した「シャインマスカットアイスクリーム」が商品化になり好調なスタートでした。既に、来期分の予約注文をいただいております。この他にも秋田鳥海山麓矢島活性化推進協議会の事業の一環として、ジャージー牛乳と酒粕をマッチングした酒粕ジェラートを商品化に向けて試作中であります。今後も商品開発、商品化には積極的に取り組んで参りたいと考えております。

移動販売車においては、県内の各種イベントが相次いで中止になり大幅な減収となりました。その中でも、市主催のイベントや秋田市内等のスーパーに出向き販売しましたが、天候に左右され思うような結果がでませんでした。来期のイベント開催も先行き不透明ではありますが、コロナの状況を考慮しながら週末の大型スーパーに出向き売上に繋げたいと思います。

「ジャージーハウスカフェ」

製造工場ミルジーの乳製品を扱ったカフェをオープンして2年目が経ちました。今期は新型コロナウイルス感染症の影響で、5月の大型連休は市の休業要請に従い休業しました。期間中の売上を前年比較すると約80万円減収分となりました。しかしながら、夏に向けて販売した豊島ファームさんのぶどうジュースを使用した新商品「ぶどうソフトクリーム」を販売した事や客足も徐々に増えた事により売上は昨年並みの433万円となりました。

来期には、売店への誘導看板が設置してある釜ヶ台2基、他1基、さらには売店前への新規看板の設置の修繕を予定しています。今後もホームページ、SNS等でPRを強化しながら、エリア全体の集客を図りたいと思います。

貸借対照表

2021年 3月31日 現在

株式会社鳥海高原ユースパーク

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	18,330,636	【流動負債】	33,360,111
現 金	87,806	買 掛 金	1,368,709
預 金	4,454,946	短 期 借 入 金	27,500,000
売 掛 金	4,706,368	未 払 金	1,203,481
商 品	506,570	未 払 給 与	2,267,291
製 品	2,607,123	未 払 法 人 税 等	184,000
原 材 料	972,535	未 払 消 費 税	801,800
貯 蔵 品	4,842,208	預 り 金	30,540
立 替 金	12,280	仮 受 金	4,290
未 収 入 金	140,800	負 債 の 部 合 計	33,360,111
【固定資産】	14,119,530	純 資 産 の 部	
【有形固定資産】	12,562,590	【株主資本】	-909,945
機 械 装 置	9,543,466	資 本 金	60,000,000
車 両 運 搬 具	612,961	利 益 剰 余 金	-60,909,945
工 具 器 具 備 品	2,406,163	そ の 他 利 益 剰 余 金	-60,909,945
【投資その他の資産】	1,556,940	繰 越 利 益 剰 余 金	-60,909,945
出 資 金	40,000	(うち当期純利益金額)	4,229,885
差 入 保 証 金	1,500,000	純 資 産 の 部 合 計	-909,945
リサイクル預託金	16,940	負 債 及 び 純 資 産 合 計	32,450,166
資 産 の 部 合 計	32,450,166		

損 益 計 算 書

自 2020年 4月 1日
至 2021年 3月31日

株式会社島海高原ユースパーク

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
食 堂 売 上	5,274,554	
売 店 売 上	4,832,063	
宿 泊 売 上	4,427,654	
乳 製 品 売 上	57,107,791	
売 上 高 合 計		71,642,062
【売上原価】		
期 首 商 品 棚 卸 高	470,930	
食 堂 仕 入	1,772,582	
売 店 仕 入	4,611,539	
合 計	6,855,051	
期 末 商 品 棚 卸 高	506,570	
商 品 売 上 原 価		6,348,481
当 期 製 品 製 造 原 価	45,110,299	
合 計	45,110,299	
製 品 売 上 原 価		45,110,299
売 上 原 価		51,458,780
売 上 総 利 益 金 額		20,183,282
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		43,282,365
営 業 利 益 金 額		-23,099,083
【営業外収益】		
受 取 利 息	30	
受 取 配 当 金	100	
雑 収 入	11,917,888	
管 理 受 託 料	15,301,543	
受 取 手 数 料	301,218	
営 業 外 収 益 合 計		27,520,779
【営業外費用】		
支 払 利 息	7,196	
雑 損 失	615	
営 業 外 費 用 合 計		7,811
経 常 利 益 金 額		4,413,885
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		4,413,885
法 人 税 等		184,000
当 期 純 利 益 金 額		4,229,885